

平成26年度 文化庁日本語教育大会 パネルディスカッション

日本語教育の地域連携の可能性を考える
ー外国人ライフサイクルという視点からー



平成26年8月29日（金）
進行 結城恵（群馬大学）

「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的

- 1) 健康かつ安全に生活を送ることができる
- 2) 自立した生活を送るようにすることができる
- 3) 相互理解をはかり、社会の一員として生活を送ることができる
- 4) 文化的な生活を送ることができる

日本語教育の地域連携の可能性を探る

ー外国人のライフサイクルという視点からー

1. 「生活者としての外国人」や関係者から得た
「気づき」

2. 実践の過程で必要となった、個人や関係機関
との「つながり」

3. 「生活者としての外国人」のライフサイクルの
視点から考えるこれからの「日本語教育」